

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	地域住民、専門的知識に精通した有識者などの会議への参加が少ない。	地域住民、専門的知識に精通した有識者の参加を呼びかける。	隣接する小学校、保育園の先生方に会議への参加をお願いする。 民生委員への会議参加依頼。	10ヶ月
2	35	災害時、特に2階からの避難の際、非常階段は急勾配で実際の使用にあたっては問題がある。	災害時、避難経路を確保し安全に避難が出来る。	現在、非常階段をスロープにするための試算と設置方法について検討中。 他の施設を見学し参考にする。	12ヶ月
3	45	利用者の身体的重度化のため、浴槽が深いこと、洗い場が手狭で安全性に不安が感じられる。	利用者の安全を考え、不安無く入浴が出来る。	現在、浴槽改造について建築士に試算も含め検討してもらっている。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。